

autoCULT

Buick "Goodyear Airwheel" Promotion Bus (米国, 1929)

バス

Scale 1/43

#10012

available

07/2023

Limited edition 333 Stk.



220 mm

第5の車輪

グッドイヤー・タイヤ・アンド・ラバー・カンパニーは1929年、まったく新しいタイプのタイヤ、すなわち低圧タイヤを発表した。プレスリリースでは「マッセルマンタイプ」という名前でも掲載されたが、これは発明者であるアルビン・J・マッセルマンにちなんだものだった。

グッドイヤー社は発明者から特許権を取得し、そのタイヤが特に航空機や重量物運搬車両に使用され、現状を打破するような画期的な進歩を期待していた。

宣伝のため、同社は「...高さ12フィート、幅1フィート...」、つまり高さ3.6メートルの巨大なタイヤを用意した。

このタイヤを全国に宣伝するために、工場

は「Flixible Co」社に特別な車を作らせた。ベースとなったのは1929年に製造されたビュイック車で、シャーシを延長したものであった。特殊なバス構造は、乗客のための十分なスペースを室内に提供し、各列の座席は独立したドアによってアクセスしやすくなっていた。しかし、主な焦点はミニバスではなく、強大で大きな「エア・タイヤ」にあった。エア・タイヤは、後部に蝶番が付いたスイング・アームを介して、文字通り「第5の車輪」として後ろに引っ張られた。

この車両はアメリカ24州をプロモーション・ツアーし、2年間走行し、その距離は12,000マイルを記録した。

このプロモーションの成功はグッドイヤーの経営陣にも高く評価されたようで、同じ

ビュイックの2台目が作られた。それ以来、この2台はアメリカ国内を共に走り続けた。

AutoCult GmbH
Äußere Further Straße 3
90530 Wendelstein
Germany

電話番号 +49 / 9129 / 296 4280
ファックス +49 / 9129 / 296 4281
info@autocult.de

www.autocult-models.de